

加茂市



議会だより

—平成28年9月定例会他—

第194号

平成28年10月31日

編集発行 加茂市議会
〒959-1392

新潟県加茂市幸町2丁目3番5号

TEL 0256-52-0080 (代表)

FAX 0256-53-4684 (直通)

ホームページ

<http://www.city.kamo.niigata.jp>

E-mail

gikajimu@city.kamo.niigata.jp



〈主な内容〉

一般会計補正予算など可決……(2)

7人が一般質問に登壇……(4)

委員会の審査から……(6)

私学助成の充実を採択……(7)

議案審議結果、議員賛否の状況……(8)

秋空のもと 初めての自分への挑戦 マラソン大会、一年生のスタート

(9月30日 加茂小学校 マラソン大会)

倒壊家屋等解体撤去費等、一般会計補正予算などを可決

九月定例会市議会は、二十一日から十月四日まで会期十四日間が開かれました。この定例会では、各会計補正予算など市長提出議案十六件を慎重に審議の結果、全て承認、原案可決、同意、認定しました。また、議員提出の意見書二件を原案可決し、意見書は関係機関へ提出しました。

この定例会に、市長から提出された議案の内容は、次のとおりです。

補正予算

一般会計補正予算は、六号補正で総額一千百十三万五千円を増額するものです。

歳出の主な内容は、税外収入過年度還付金三千万円を増額し、下水道事業特別会計繰出金五千八百三十九万九千円などを減額するものです。

定例会日程

9月21日	本会議・全員協議会
23日	本会議
26日	連合審査会
27日	産業建設常任委員会
28日	社会厚生常任委員会
29日	総務文教常任委員会
30日	水道事業会計決算審査特別委員会
10月4日	本会議

これに充てる財源として、繰入金九百九十四万三千円などを増額して措置するものです。

債務負担行為の補正については、加茂市・田上町消防衛生保育組合病児保育園建設費負担金について、その期間及び限度額を定めるものです。

一般会計補正予算七号補正は、総額二百四十万円を増額するものです。

これは、倒壊家屋等解体撤去費百六十万円及び加茂市体育協会創立六十周年記念事業補助金八十万円を増額するものです。

これに充てる財源として、繰越金二百万円及び諸収入四十万円を増額して措置するものです。

この結果、予算の総額は、百三十四億七千七百二十万一千円となります。

国民健康保険特別会計補正予算は、総額二千二万六千円を増額するものです。

歳出の主な内容は、諸支出金一千八百七十五万五千円などを増額し、これに充てる財源とし

て、国庫支出金一千九百九十四万七千円などを増額して措置するものです。

この結果、予算の総額は、三十七億四千八百二十二万二千円となります。

後期高齢者医療特別会計補正予算は、総額百二十七万四千円を増額するものです。

これは、諸支出金百二十七万四千円を増額し、これに充てる財源として、繰越金百二十七万四千円を増額して措置するものです。

この結果、予算の総額は、二億七千七百三十七万五千円となります。

下水道事業特別会計補正予算は、総額九万九千円を減額するものです。

これは、歳出で、総務費九万九千円を減額し、歳入で、資本費平準化債の増額に伴い市債五千八百三十万円を増額し、繰入金五千八百三十九万九千円を減額するものです。

この結果、予算の総額は、二

十億三千七百四十一万四千円となります。

地方債の補正については、資本費平準化債の限度額を変更するものです。

介護保険特別会計補正予算は、総額三千七百三十五万八千円を増額するものです。

歳出の主な内容は、諸支出金三千八百四十二万四千円などを増額し、

地域支援事業費百二十七万六千円を減額するものです。

これに充てる財源として、繰越金二千五百五十四万二千円などを増額し、国庫支出金四十九万七千円などを減額して措置するものです。

この結果、

予算の総額は、三十億六千四百八十八万二千円となります。

在宅介護サービス事業特別会計補正予算は、総額九十一万二千円

を増額するものです。これは、居宅介護支援事業費五十六万一千円などを増額し、これに充てる財源として、サービス収入九十一万二千円を増額して措置するものです。

この結果、予算の総額は、五億四千七百六十八万六千円となります。



9月定例会本会議 (9月21日)

水道事業会計補正予算は、収益的収支について、収入で営業外収益五万六千円を増額し、支出で営業費用百二十一万七千円を減額するものです。

条例改正

加茂市中小企業特別小口資金融資条例の一部改正は、平成二十八年十二月五日に協栄信用組合西加茂支店が移転することに伴い、店舗名称が西加茂支店から加茂支店に変更となることから、同条例に規定している審査会の委員及び委員代理の名称を改正するものです。

規約の変更

新潟県市町村総合事務組合規約の変更は、加茂市・田上町消防衛生組合の名称を加茂市・田上町消防衛生保育組合に変更し、併せて議会の議員その他非常勤職員の公務災害補償に関する事務に加入するため、これらに伴う組合規約を変更するものです。

加茂市・加茂市・田上町消防衛生組合公平委員会規約の変更は、加茂市・田上町消防衛生組合が、加茂市・田上町消防衛生保育組合に名称変更することに伴い、共同処理している公平委員会事務に係る組合規約を変更するものです。

市道路線

八幡二丁目及び芝野の民間宅造による道路を道路法に基づき市道に認定するものです。

人事

定例会初日の本会議で、九月三十日及び十月四日に任期満了となる教育委員会委員に、三浦伸一氏(五番町、60歳)、永井榮子氏(栄町、80歳)の再任について同意しました。

水道決算

平成二十七年度水道事業会計決算で、収益的収入額及び支出額

では、五億四千三百七十六万八千七百三十一円の収益を上げ、五億一千七百七十二万九千三百六十二円の費用を支出し、差し引き二千六百三十九万三千三百九十円の純利益となりました。また、資本的収入額及び支出額では、収入が六千三百八十四万七千二百円、支出が一億七千八百四十三万七千七百一円となり、資本的収入額が資本的支出額に對して不足する額一億一千四百五十八万九千九百一円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金で補てんするものです。

本決算は、特別委員会の報告後、賛成多数で認定しました。

専決処分

一般会計補正予算の専決処分は、市税過誤納還付金八百万円を増額し、これに充てる財源として、繰越金八百万円を増額して措置し、八月十日付で専決処分したものです。

田上町と共同で

病児保育施設

8月臨時会

八月五日に臨時議会が開か

れ、市長提出の議案一件を原案可決しました。これは、加茂市・田上町消防衛生組合の共同処理する事務の変更及び加茂市・田上町消防衛生組合規約の変更で、加茂市と田上町が共同で病児保育施設を設置し、運営するにあたり、加茂市・田上町消防衛生組合の事務に、新たに児童福祉法に規定する病児保育に関する事務を追加し、併せて組合の名称を加茂市・田上町消防衛生保育組合に変更するため、組合規約を変更するものです。



空き家倒壊寸前の現場を視察する総務文教常任委員会



空き家倒壊寸前の現場



9月定例会本会議最終日、水道事業会計決算の起立による採決

県知事の交代とその影響について

YO1998 安武秀敏 議員

質問 ① この八月三十日、泉田県知事は、四選出馬の撤退を表明した。知事が交代することによって、いかが期待をお持ちか。新潟県はどの方向に進み、加茂市への影響などについていかが考えるか。

② 空き家等については空き家の問題は、見過ごすことのできない社会問題になっていく。加茂市の空き家の実態はどうか。また、解体撤去費の助成や改修費用の助成をしてはどうか。

答弁 ① 泉田知事の突然の撤退は、誠に残念であるが、私としては、今は静観するしかない。次の知事になる人には、(1)市町村

市政の内容を聞く

一般質問

九月定例会では初日から七人の議員が

一般質問を行い市政全般についての所見や執行状況を聞いた

をお知らせします。



9月定例会本会議

長や県民一人一人の意見をよく聞き、実現してほしい。(2)加茂病院をしっかりとつくり、医師を配置してほしい。(3)柏崎原発の再開には慎重であり、原子力防災に尽くしてほしい。特に、泉田知事と私が同意した新加茂病院の整備計画のとおりに行実している。ただ、強く願う。

果によると、加茂市の住宅総数は一万五千五十戸。うち、空き家は一千二百二十戸となっている。しかしこれは、統計上の数字であり、空き家の状態はわからない。解体撤去費などを助成してはどうかとのことであるが、国の制度は、非常に使い勝手が悪かったり、まだ具体的な内容が決まっていないうちにあるため、どのような制度になるのかを見極めたい。

都市計画道路矢立境線の整備について

大志の会 浅野一明 議員

質問 ① 下条矢立境線のうち、芝野地内のアスコートック前

なつた。車道に右折レーンを設けてはどうか。

間は未整備である。この区間の早期の改良着手が必要と考えるかどうか。また、バイパス方面から来て、三条方面に右折する際、なかなか右折できない場面が多

② 地域交通政策については自治体の公共交通では、料金を一律にしている事例も多い。加茂市の市民バスは、循環バスではないため困難かもしれないが、せめて、加茂病院に受診する場合だけでも安くできないか。

マイホーム支援資金について

YO1998 大平一貴 議員

質問 ① 市が行っているマイホーム支援資金。現在、市内業者に依頼すると、年利一・四％、市外業者は年利一・八％である。現在ほとんど利用がないようだが、過去の利用状況はどうか。

住宅を活用する住宅リフォーム政策として、リフォーム助成制度を作るべきと思うがどうか。

現在、利用がないのは、金利に魅力がないためと思う。それよりも、新築重視の政策から中古住宅の活性化に転換し、今ある

① この制度は、平成六年度から実施しているが、平成十年度が最大利用件数で、年間三十六件の利用があった。現在までの累計では、百五十八件の利用件数である。しかし、近年は平成二十五年度から利用がな

詳しくは会議録で

九月定例会の会議録は、十一月下旬に発行予定です。図書館、勤労青少年ホーム、かも川荘、ゆきつばき荘、各コミュニティセンターでごらんください。

なお、行政視察報告についても、会議録と同じ場所でごらんください。

また、視察報告は、市議会ホームページでもごらんいただけます。

い。加茂市の利率は他市の同様な制度と比べても最も低い利率である。しかし、このような制度は、銀行の金利が高く、なかなか銀行が貸してくれない時代に存在意義があるのであり、今の時代には意義が薄れている。制度自体の休眠を検討する必要もあると思う。次に、住宅リフォーム助成事業であるが、加茂市が行おうとすると、県の事業枠を借りての実施となる。そうでないと、事業費の全額が市の単独費となり、年間四千万円が必要となる。この県の事業枠が使えなくなってきたり、今年度は、多くの自治体が自主財源のみでの実施になってきている。起債のきかない市単独費での実施は、すぐには困難である。

子育て支援の取り組みについて

公明党 三 沢 嘉 男 議員

質問 ① 平成二十七年から「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、各自体が独自の支援制度を始めている。東京都世田谷区では、スマートフォンアプリを利用し、予防接種の管理や接種日のお知らせのシステムを導入している。加茂市での実施の考えはどうか。

② 本年四月から、阿賀野市では、全ての子どもに対し、高校卒業まで、入院・通院の医療費助成を行っている。加茂市でも子ども医療費助成を拡大してはどうか。

答弁 ① 世田谷区のアプリに入っているような情報は、加茂市のホームページ上でも、ほとんど見ることが出来る。また、予防接種などの情報も、案内を郵送で個別に通知している。

② 加茂市の子ども医療費助成は、入院は高校卒業まで完全無料、通院は、子供が三人以上いる世帯は高校卒業まで、それ以外は中学卒業まで原則無料である。この事業費の財源には、県の補助金が入っているが、今年度から県の補助金が交付金化され、市町村の裁量で使うことができるようになった。そのため

か、今年度、今までよりも助成を拡大した市町村が増えたものと思われる。そこで、加茂市としても、通院について、子供が三人以上いる世帯以外について

加茂市例規類集のデータベース化について

市政クラブ 白川 克広 議員

質問 ① 加茂市例規類集は、年四回更新され、その都度、記録が発行され加除整理されている。しかし、県内、加茂市以外は、すべてデータ化されており、市民が自宅において検索できるようになっている。加茂市もデータ化すべきではないか。

② 加茂市地域防災計画について、最近五年間の防災会議の開催状況はどうか。計画自体が二十一年も経過している。現実に添う形式に修正する方針があるか。直近の市民への普及対策の実施日などはどうなっているか。ハザードマップの作成状況はどうか。

答弁 ① そもそも法令というものは、手元において自分の手で行く作業するのが、ある

も、高校卒業までに助成を拡大したい。ついでには、この十月に臨時議会を開いてもらい、十二月から実施する議案を提出したいと思う。

② 現在の防災計画は誠によくできており、中越地震などの災害時も、この計画の方針を基に対応した。見直すべきところは、マップ作成後に行いたい。

① 刻も早く対応すべきである。問題のある空き家だけではなく、その前に、市として空き家等の状況調査をすべきと考えるが、いかがか。

空き家対策等について

大志の会 滝 沢 茂 秋 議員

質問 ① 加茂市においても、今後、空き家が加速的に増えると思える中、次の点について問う。

・小橋一丁目の今にも倒壊しそうな空き家について、冬の前に一

ク制度を開設すべきである。加茂市の所有する施設の中で、事業が休止中の建物等の状況は。

① 相続人の一人と連絡がとれたため、急きょ、解体撤去費の予算を追送させてもらった。速やかに撤去したい。

ふるさと納税について

大志の会 藤 田 明 美 議員

質問 ① 県内でも、ふるさと納税の返礼品を充実させて、金額を増やした自治体がある。そこで、次の三点について尋ねる。

・今後、ふるさと納税ポータルサイトを活用する予定はあるか。

② 設置すると言った障害者自立支援協議会の設置はいつか。

に、更に行政が入るといことが、民間の妨げにならないのか心配なところもある。

・事業が休止中の建物の状況であるが、旧法務局の建物は、かつて、地元から集会所に貸してほしいとの要望があったが、近隣に他の集会所もあり、貸与はしていない。現在、防災資機材の保管庫としている。狭口、天神林保育園は、いつでも再開できるように、転用はしない。関川邸は、地元からの貸与の声はない。

で、ふるさと納税による寄附分がはつきり分かるようになった。平成二十七年で、ふるさと納税により加茂市からよそへ流れた額は、六十五件、百八十八万三千七百五十四円であった。

② 新加茂病院問題等に忙殺され、遅れてしまった。近いうちに設置する。

委員会の審査から

各委員会に付託された議案、請願は、9月27日から9月30日の間に各常任委員会及び特別委員会を開いて慎重に審査した結果、議案は全て原案可決、認定、請願は採択すべきものと決まり、最終日の本会議へ報告されました。

産業建設常任委員会

九月二十七日に委員会を開催し、市道路線の認定箇所現地視察を行った後、一般会計補正

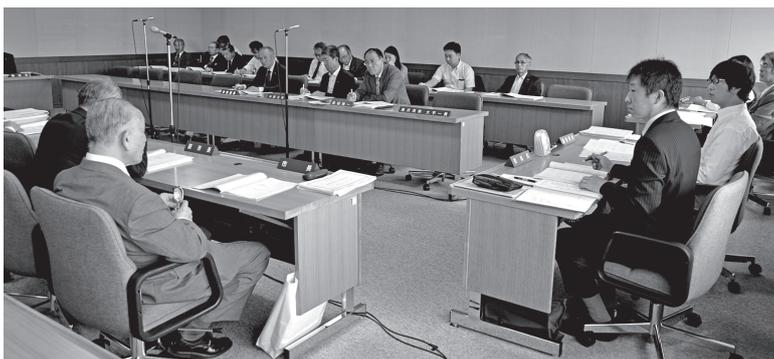


産業建設常任委員会の現地視察（芝野・市道認定箇所）

社会厚生常任委員会

九月二十八日に委員会を開催し、一般会計補正予算など付託された議案五件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこ

予算など付託された議案五件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、全て全会一致で原案可決すべきものと決定しました。



審査中の社会厚生常任委員会

総務文教常任委員会

九月二十九日に委員会を開催し、一般会計補正予算など付託された議案三件について、それぞれ説明を受け慎重に審査した結果、特に意見・要望を付すこともなく、全て全会一致で原案可決すべきものと決定しました。また、「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高

ともなく、全て全会一致で原案可決すべきものと決定しました。



審査中の総務文教常任委員会

水道事業会計決算審査特別委員会

定例会初日の本会議において設置された特別委員会は、六名の委員で構成され、直ちに中野委員長、白川副委員長を選出し、九月三十日に委員会を開催

等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する請願は、紹介議員の説明の後、審査を行い、趣旨妥当として、全会一致で採択すべきものと決定しました。

連合審査会

九月二十六日に連合審査会を開催し、各委員会に付託された議案十二件について、総括質疑を行いました。

し、慎重に審査を行いました。審査にあたっては、平成二十七年水道事業会計決算書及び関係資料に基づき説明を受け、質疑を行った結果、特に意見・要望を付すこともなく、全会一致で認定すべきものと決定しました。



審査中の水道事業会計決算審査特別委員会

私学助成の充実を採択

九月定例会市議会で受理した請願は一件で、審議の結果、趣旨妥当として採択しました。

世帯がん

1件

▽採択したもの

☆意見提出を求める請願

・「学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書」の採択に関する請願（新潟県私学の公費助成をすすめる会会長）

意見書二件を提出

定例会最終日の本会議において、議員提出による意見書二件を全会一致で可決し、関係機関へ提出しました。
その意見書の要約は次のとおりです。

◎学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書（国）
全国の高校生の約三割が私立

高校で学び、私立高校は公立高校と同様に公教育の場として大きな役割を果たしています。
平成二十二年度より私立高校生への就学支援金制度が実施され、平成二十六年度には制度の見直しによって加算支給額の増額及び加算支給対象世帯の拡大が行われました。これに新潟県独自の学費軽減制度が加わり、学費の負担は一定に軽減されました。しかし、国・県の学費への助成を差し引いても新潟県平均の初年度納付金負担が約十九万～四十六万円（年額）残ります。学費負担の一層の軽減を図り公立との学費格差を是正していくためには、国の就学支援金制度の一層の拡充が求められます。

また、私立高校の経常経費への助成が不十分なため、新潟県では全教員に占める専任教員の割合は、公立高校で約八割を占めるのに対し、私立高校は約六割と二割も少ないのが現状です。専任教員の増員など教育条件の向上を図るには、経常経費への助成の一層の増額が不可欠です。

政府並びに国会におかれましては、未来を担う私立高校生の教育の充実を図るため、下記の事項について特段の措置を講じられるよう要望いたします。

記

- 一、私立高校生への就学支援金を拡充すること。
- 二、私立高校への経常費助成を増額すること。

◎学費と教育条件の公私間格差是正にむけて、私立高等学校への私学助成の充実を求める意見書（県）

新潟県内の高校生の約二割は私立高校で学んでいます。
私立高校では国の就学支援金

と県独自の学費軽減制度により、学費の負担は一定に軽減されました。

しかし、国・県の学費への助成を差し引いても新潟県平均の初年度納付金負担が約十九万～四十六万円（年額）残ります。

公立との学費格差を是正していくためには、県独自の学費軽減制度の一層の拡充が求められます。

また、私立高校の経常経費に対する助成は、「二分の一以内」に限定されてきたために、とりわけ教育条件において公立との格差が生じています。全教員に占める専任教員の割合は、公立高校が約八割を占めるのに対し、

記

- 一、私立高校生への県独自の学費軽減制度を拡充すること。
- 二、私立高校への経常費助成を増額すること。

請願・陳情を提出されたい方へ

市民の皆さんは、市の仕事に対して意見や要望を市政に反映させるため、いつでも請願や陳情を市議会議長宛てに提出することができます。ただし、議会日程との関係から、定例会7日前に開かれる議会運営委員会の前日（土・日に当たるときは金曜日）午後5時までに受け付けたものを、その定例会で請願は審議し、陳情については参考配付することとしています。なお、請願を提出する場合は、紹介議員が必要（3名以内）ですが、陳情の場合は、必要ありません。

※例 (表紙)

〇〇〇に関する請願
紹介議員 ○○○○(印)
○○○○(印)
○○○○(印)

(本文)

〇〇〇に関する請願

1. 要旨
.....
2. 理由
.....

平成 年 月 日
住所
氏名
加茂市議会議長 様 (印)

